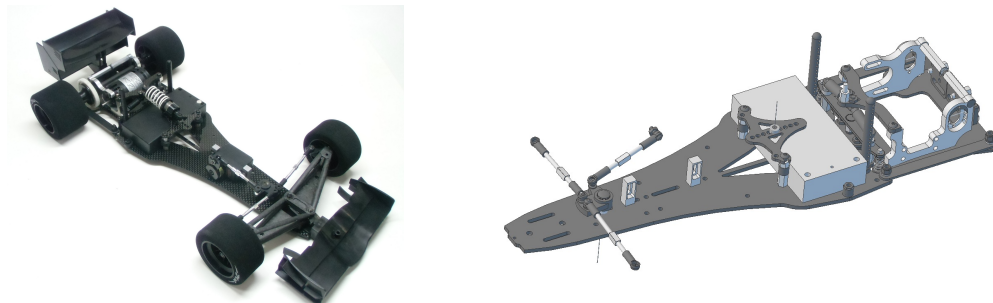


ZFC-014 コンバージョン



この度は ZEN ZFC-014 コンバージョンキットをお買い上げ頂きありがとうございます。御座いました。
組み立て説明書を良く読み怪我等に十分注意して最後まで慎重に組み立てて下さい。

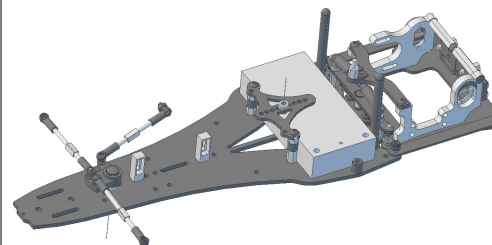
キットの組み立てには、1.5mm、2.0mm 2.5mm 3.0mm 6 角ドライバー 5.5mmボックスドライバー +ドライバー小など各種工具が必要です

キットパーツ以外に各種パーツが必要です

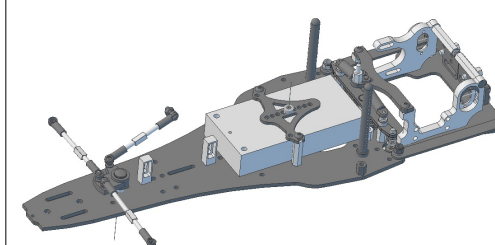
	タミヤ製		ZEN 製 他社お勧めパーツ
F103 又は F104 用フロントサスアーム	SP503 OP1153 (ワイド) SP1381(ナロー)		
ステアリングナックル	SP395 OP259 OP1154 OP1357		Z2115
キングピンシャフト	OP119 (ワイド) OP1160(ナロー)		Z2105(ワイド)
フロントスプリング	SP509		Z2114
ステアリングリネージ	各社 35 ミリ程度のターンバックルシャフト(ナロー)		
サーボホーン	SP1000		
ピッチングダンパー	OP901		
デフハウジング	SP506 OP1082(F103)	OP1158(F104)	Z2113S
リアアクスルシャフト	OP1127(F103)	OP1158 付属	Z2115(103 デフ)Z2303H(104 デフ)
デフリング デフボール	SP1347	OP1158 付属	
デフスラストベアリング デフスペーサー	SP1346	OP1158 付属	Z2204(スラストベアリング)
デフジョイント	OP248	OP1158 付属	Z2117
レフトハブ	OP248(8×16スペーサーが必要) OP1240		Z2106 Z2107
スパークギヤ ピニオンギヤ	OP900 O4モジュールピニオン各種		Z3084 Z3087 Z3090 Z3093 インチ用
ハイトアダプター	タミヤカスタマー 0115211		TRG5113
ベアリング各種	850-4 個(ワイド) 1050-4 個(ナロー) 1060-2 個 1280-3 個(103デフ)		
ボディマウント各種			
その他	OP599 アルミボールナット		
前後ウイング ボディ 前後タイヤ			

ZFC-014 はバッテリーを横置き搭載、縦置き搭載両方使用する事が出来ます。

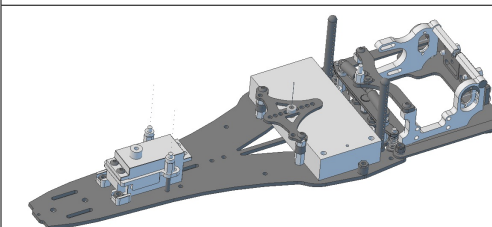
F103 サスアーム使用時 横置き



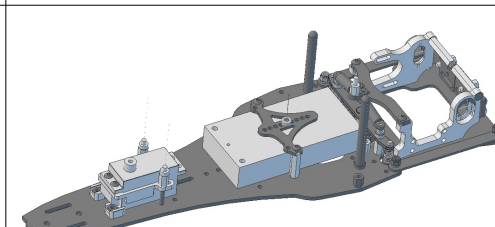
F103 サスアーム使用時 縦置き



F104 サスアーム使用時 横置き

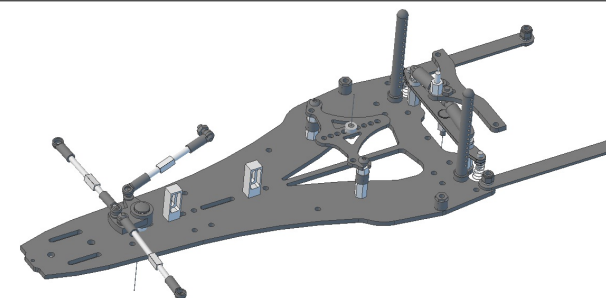


F104 サスアーム使用時 縦置き



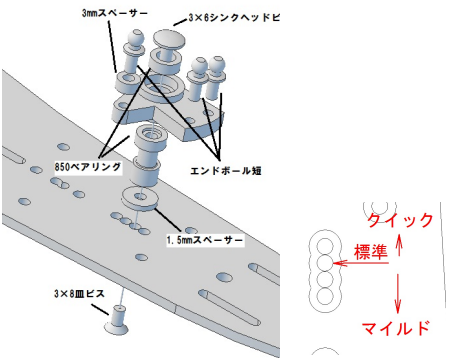
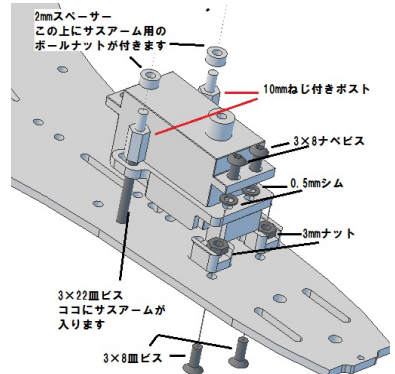
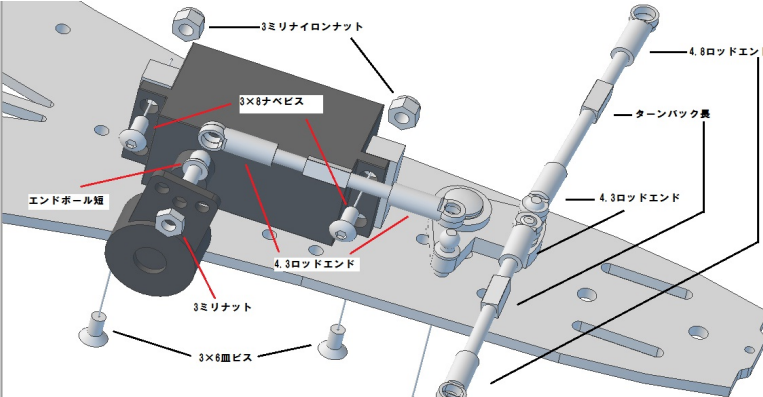
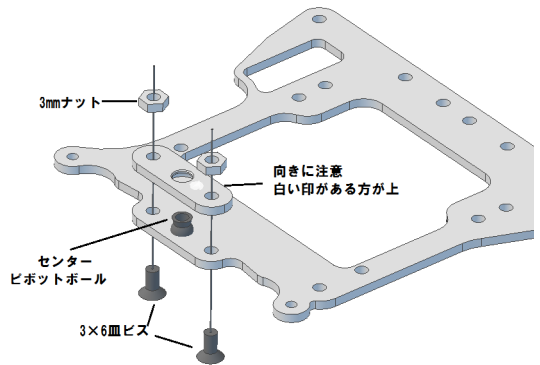
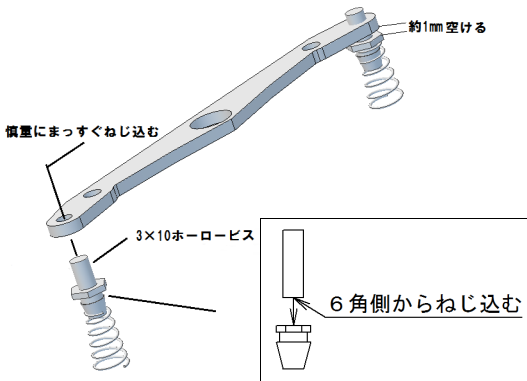
ZFC-014 はワイド用とナロー用でステアリング周りの組み方が異なります。
説明書ではワイドとナローのステアリング周りの組み方を別々に記載してありますが
その後の説明図はワイドを基準にしてあります。

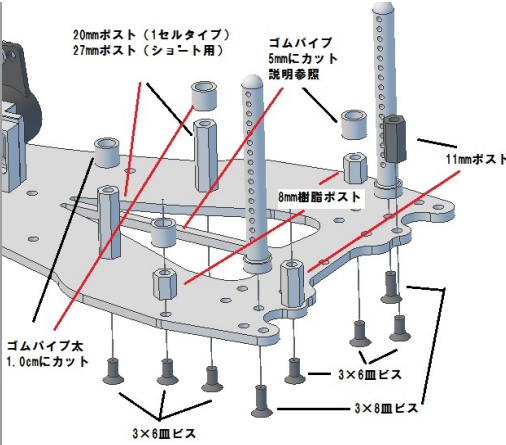
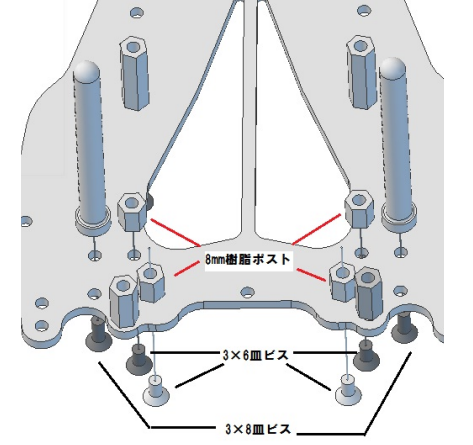
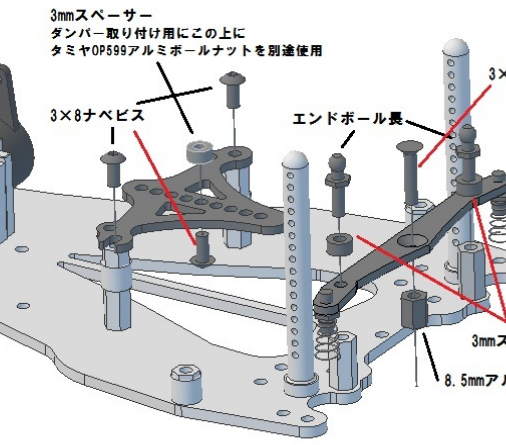
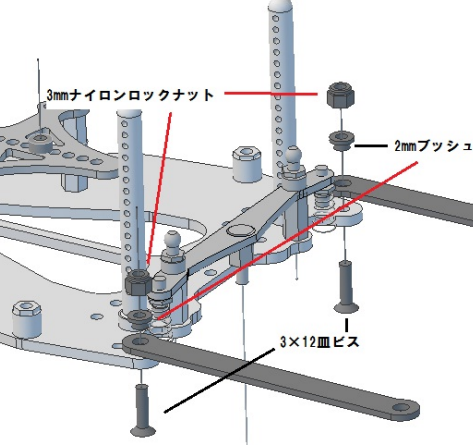
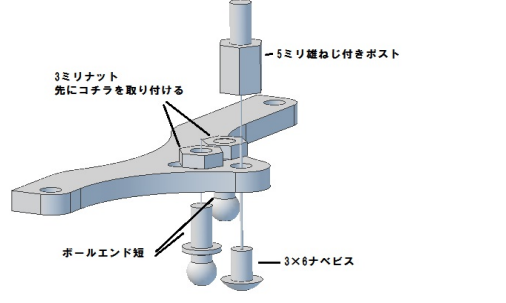
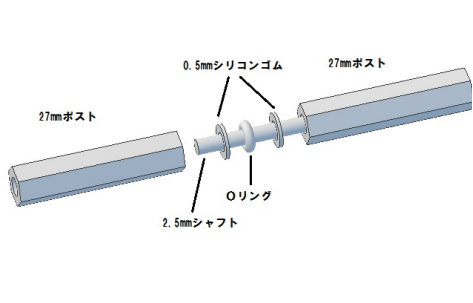
この説明書はアップグレードコンバージョンと共通です
アップグレードコンバージョンにはモーターマウント モーターマウントブレース サイドスプリング
サイドスプリングホルダー ナロー用サーボマウントは付属しません
各組み立て工程では、付属していない部品はお手持ちの部品をお使い下さい

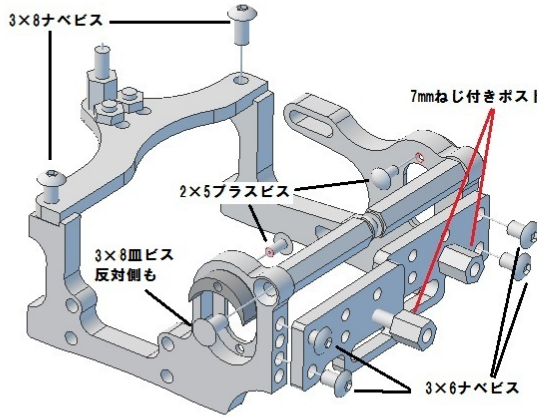
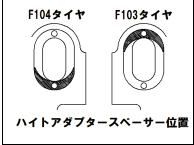
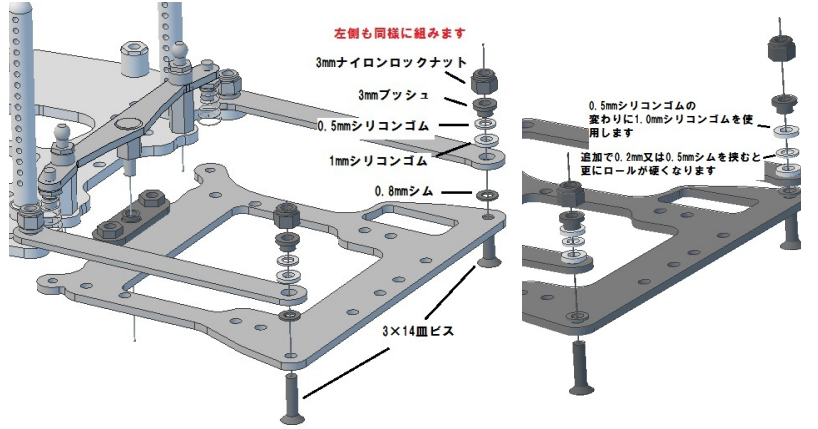
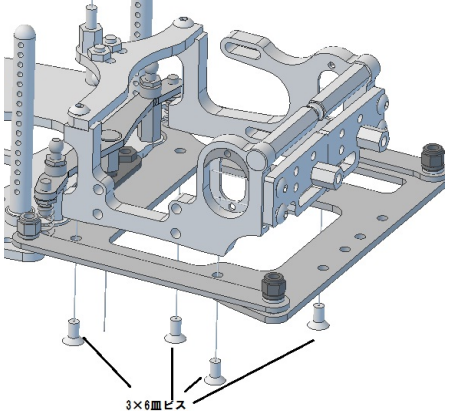
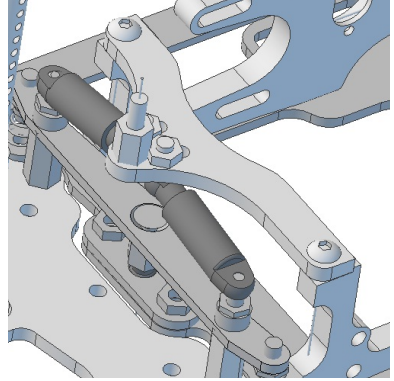


278-0055 千葉県野田市岩名 2009-74 04-7100-8728

URL <http://www.rc-zen.com/> info@rc-zen.com

1、ステアリングクランクの組み立て ワイド用		1、サーボホルダーの組み立て ナロー用 次は3に進む	
	エンドボール短×3 3×8 皿ビス×1 3mm スペース×1 3×6 シンクヘッドビス×1 850 ベアリング×2 1.5mm スペース×1 ステアリングクランクの取り付け位置は前から 2 番目が標準です 後に下げるとマイルドなステアリング特性になり前にずらすとクイックなステアリング特性になります。 クランクの位置を変えた時は必ず各ターンバックルの長さも調整して下さい		3×8 ナベビス×2 3×8 皿ビス×2 3×22 皿ビス×2 0.5mm シム×2 10mm ねじ付きポスト×2 2mm スペース×2 3mm ナット×2 F104 サスアームを取り付けるときに使用します。 サーボマウント後側 22mm 皿ビスが入る部分にサスアーム後側が入ります サーボセイバーはタミヤハイトルクサーボセイバーの長い方を使用します。 サーボセイバーにタミヤ OP599 アルミボールナットを取り付けますがサーボセイバーとボールナットの間に市販の 3mm スペースを入れて下さい ターンバックルは付属していません。 市販の 35mm 程度の長さのターンバックルをお使い下さい。
2、ターンバックル サーボの組み立て		3×6 皿ビス×2 3×8 ナベビス×2 3 ミリナイロンロックナット×2 3 ミリナット×1 エンドボール短×1 4.3 ロッドエンド×4 4.8 ロッドエンド×2 ターンバックル長×2 ターンバックル短×1 推奨別売りパーツ タミヤ ハイトルクサーボセイバー	
		各社ロープロサーボ フタバ S9650 S9670SV フタバ671SV 671SVi JR3405 サンワSRG-HS SRG-HR 後側サーボ共通 サーボホーンの角度に注意	
3 センターピボットボールの組み立て 組み立て済み		4 サイドスプリングの組み立て	
	センターピボット 1個 3×6 皿ビス 2個 3mm ナット 2個 センターピボットボールがスムーズに動くように慎重に組み立てて下さい。 ピボットカバーがモーターブレースとズレて無いかを確認して 3mm ナットを締め付けてください。 プレートは白い印がある方が上になります。		3×10 ホロービス 2個 スプリングホルダー 2個 スプリング 2個 カーボンステーは剥離防止の為必ず外周を瞬間接着剤で処理して下さい スプリングホルダーはホロービスの6角側からねじ込みます。 カーボンブレースには慎重にまっすぐねじ込んで下さい。 ホロービスに少量のグリスを塗ると入り易くなります サイドスプリングホルダーはステーと約 1mm 隙間を作ってください

5 ポスト ボディマウントの組み立て 横置き 	20mm ポスト(1セルタイプ)×2 27mm ポスト(ショートLiPo用)×2 8mm ポスト×2 11mm ポスト×2 3×6 皿ビス×6 3×8 皿ビス×2 バッテリー横置き時のポストとボディマウントの組み立てです 1セルタイプLiPoとショートタイプLiPoでは使うポストが違うので注意して下さい。 ショートLiPoはメーカーによってサイズが異なります 付属のゴムパイプで調整して下さい。 左右のバッテリー押さえポストに被せるゴムパイプは 1セルタイプLiPoの場合は太いパイプと細いパイプを 左右に使用します。 バッテリーは端子側が若干軽い為に端子側に細いパイプ を使用します。	5. ポスト ボディマウントの組み立て 縦置き 	8mm ポスト×2(横置きからの追加) 3×6 皿ビス×2(横置きからの追加) バッテリー縦置き用のポスト配置です 1セルLiPoを使用の際は後側の8mm ポストは外す事が出来 ます
6、ダンパーステー サイドスプリングステー 	3×8 ナベビス×3 3mm スパサー×3 3×14 皿ビス×1 8.5mm アルミポスト×1 エンドボール長×2 ダンパー取り付けには タミヤOP599 アルミボールナットをご使用下さい ダンパー取り付け位置は、ダンパーの長さや リバウンド量で調整して下さい。 ダンパーステーの裏側に付属のスポンジを貼ってください。 裏技 ダンパーマウントポストの下に2mmのスペーサーを入れ 高さを上げるとダンパーマウントとバッテリーの間に 配線を通す事が出来ます。 この方が配線がスッキリ収まります。	7、サイドバーの組み立て 	3×12 皿ビス 2個 3mm ナイロンロックナット 2個 2mm プッシュ 2個 2mm プッシュはサイドバーの上から入れます。 ナイロンロックナットは止まる所まで締めて締め 過ぎに注意して下さい。 ビスにガタが無く、プッシュの中でサイドバーが 上下に動く事が重要です
8 モーターマウントフロントプレートの組み立て 	3mm ナット×2 3×6 ナベビス×1 5mm ねじ付きポスト×1 ボールエンド短×2 ボールエンド固定用の3mm ナットは位置関係に近い為 ラジオペンチなどで固定して締め付けてください。 その後に5mm ねじ付きポストを固定して下さい。 ダンパー取り付けには タミヤOP599 アルミボールナットをご使用下さい	9 モーターマウントポストの組み立て 	27mm ポスト×2 0.5mm シリコンゴム×2 Oリング×1 2.5mm シャフト×1 3×14 ホーロービス×1(オプション) 2.5mm シャフトを使用するのがグリップ感が高いですが ハイグリップ路面やクラッシュが心配な場合は付属の 3×14 ホーロービスをお使い下さい。

10 モーターマウントの組み立て	3×8ナベビス×2 3×8皿ビス×2 2×5プラスビス×2 3×6ナベビス×4 7mmねじ付きポスト×2	11 モーターマウントブレースの組み込み	3×14皿ビス×2 3mmロックナット×2 3mmブッシュ×2 0.8mmシム×2 1.0mmシリコンゴム×4 0.5mmシリコンゴム×2 0.2mmシム×2 0.5mmシム×2
	リヤウイングの高さは リヤブレースの取り付け位置で 4mm ウイングの取り付け位置で 5mm 上下出来ます。 ハイトアダプタスペーサーは 少しバリを残して使用して下さい ナロータイヤ(F104)使用時と ワイドタイヤ(F103)使用時では 取り付け位置が違います。  F104タイヤ F103タイヤ ハイトアダプタスペーサー位置		3mmブッシュはサイドバーの上から入れます。 ナイロンロックナットは止まる所で締めて 締め過ぎに注意して下さい。 ビスにガタが無く、ブッシュの中でサイドバーが 上下に動く事が重要です センターピボットはボール下側から 3mm6 角レンチで締め込みます 袋の中の 1.0mm シリコンゴムを 0.5mm シリコンゴムに変える事で ロール方向を硬くする事が出来ます。 また、0.2mm シム 0.5mm シムを追加で シリコンゴムの間に挟む事で 更にロールを硬くする事が出来ます。
12 モーターマウントの組み込み	13 フリクションチューブの取り付け	各部の調整	
3×6 皿ビス×4 	図のように取り付けてください。グリスは 50000 番をたっぷり塗って下さい。 	センターピボットはスムーズに動いているか、常にチェックして下さい。 モーターブレースの前側と後側で車高が同じになるようにピッチングダンパーのテンションを調整して下さい。 セッティングの考え方 ZFC014は、リヤのロール方向の硬さが大きなセッティングポイントです キット組み立て状態は基準になる状態で組まれています。 アンダーステアを感じる時は組み立て説明書11を参照してロールを硬くして下さい オーバーステアの時は11で使用した0.5mmシリコンゴムを抜いて下さい。 ロールチューブは 50000 番を基準としてたっぷり塗って下さい。 たっぷり塗る事でダンパーの効きが長持ちして効きが安定します。 切り替えしなどで不安定な時は硬くして行き、オーバーステアを感じる時は柔らかくして下さい。 サイドスプリングはセッティングの味付けに使用して下さい。 この部分をセッティングのメインにすると、迷子になる事が多いので味付け程度にして置く事をお勧めします。 オーバーステアの時は締める アンダーステアの時は緩めるが基本です また、サイドスプリングは各社のサイドスプリングが使用可能ですので、 セッティングパーツとして揃えておくの良いと思います。但し、あまり硬い物をはマッチしないようです。 キット付属のスプリングは非常に柔らかいので、ヨコモ製のスーパーウルトラソフトの方が硬いスプリングになります。 ピッチングダンパーは基本的には柔らかい方向でグリップ感は高くなりますが ハイグリップ路面の場合は硬くする事で車が安定する方向になります。 リバウンドは基本的に多め取った方が運転し易くなります。 非常にハイグリップ路面の場合はリバウンドを減らす事で車が前に進み易くなります。 ステアリングクランクの取り付け位置は前に動かすとクイックに後に動かすとマイルドな特性になります ローグリップ路面では前側、ハイグリップ路面では後側が良い結果が出ています。	

セッティングにお勧めのパーツ		
ZEN TH1025 フリクショングリス 50000 番	ZEN TH1023 ブラックグリス	ZEN Z2114 F1 フロントスプリングセット
ZEN TH1026 フリクショングリス 75000 番	ZEN Z2105 プリロードキングピンシャフト	ZEN Z2115 3mmトレールアップライト
ZEN TH1027 フリクショングリス 100000 番	ZEN Z2105B プリロードスペーサー 20 枚入り	